

弥富公民館

弥富地区の概要

弥富地区は、佐倉市のほぼ中央を流れる鹿島川の上流と、その2本の支流に沿って田畑が作られ、その周囲に形成された集落群です。佐倉市の南西に位置し、千葉市・八街市・四街道市と接して645世帯、1,781人が住み、13.66km²の面積を持つ穏やかな田園地帯です。

地区の中心産業である農業は、時代の変化とともに、耕作面積・農業戸数・農業者人口とも減少が続いています。また、弥富地区全域は市街化調整区域であり、就業形態が変化しても、人口増加は望めない現状にあります。その意味では、過疎化に伴う日本の農村の問題が顕著に見られる地域である、とも言うことができます。

このようななかで、企業の研究所の設置や美術館の開館など新しい息吹を感じさせるようになってきました。さらに弥富地区と千葉市にまたがる地域に(仮称)ちばリサーチパークという研究施設等の大規模開発がスタートし、新しい時代に向かった流れが徐々に広まりつつあります。

地区面積 13.66km² 地区人口 1,781人 地区人口密度 130人/km²

管理・運営の部

1. 公民館運営計画

運営方針

佐倉市立公民館活動計画を基本として、歴史の足跡が現在に伝えられ地区全域が市街化調整地域で伝承文化や地域独自の暮らしが残っている弥富地区の実情を考慮し、地区住民の自主的な交流・集会・学習などの活動の援助をするとともに、そのニーズに応えた主催事業を展開していく。

平成21年3月に待望の新施設がオープンとなり、弥富地区の拠点施設としての機能を更に充実させるため、地域で活動している諸団体と事業実施に於いて緊密な連携と協力を進め地域が一体となった活動がなされるよう努める。

そのため、社会福祉協議会・食生活改善推進員・青少年相談員・住民会議等の実施する事業に対しては援助を行い、公民館で実施する主催事業では、その経験を生かして講師を依頼し、相互の関係を深める。

また、他地域の住民に弥富地区に対する理解を深めると共に新しくなった公民館をアピールし、利用の促進を図る為の事業も併せて実施する。

弥富小学校・幼稚園と隣接している立地条件を活かし、児童・保護者・学校との関係を密に保ち、そのニーズを取り入れた事業の実施と地域内外の幼児を対象とした「親子遊びのつどい」を通じた幼稚園への入園者増加がなされるように努めていく。

施設管理や貸館業務の円滑な実施を推進し、公民館機能を更に充実させ、利用者数が増加するよう図る。

努力目標

地域の実情に即した学級・講座の充実を図る。

地域住民が気軽に足を運び、利用できるような公民館となるように努める。

小学校・幼稚園の保護者との連携を密に保つ。

地域で活動している諸団体と協力体制を強化し、相互の活動が活発化するよう図る。

公民館施設が有効利用されるよう努める。

事業内容

1. 学級講座

楽しく、共に学び合う場を作り、みんながふれあい、みんなで考え、みんなで何ができるのか考える場にし
たい。

2. 広報・団体育成事業

公民館事業のお知らせや、地域の学習、生活情報の提供をする中で、地域住民に公民館への関心を持ってもら
うと共に、利用団体、関係団体との交流、育成を図る。

3. 施設の提供

開館時間

午前9時～午後5時（申込みがある場合は午後10時まで）

休館日

国民の祝祭日・年末年始・日曜日

2 . 公民館利用状況

年度別利用状況

年度 区分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
利 用 件 数	378	310	339	172	733
利 用 人 数	5,353	3,926	4,969	1,982	10,431
開 館 日 数	292	293	294	294	293

事業の部

事業一覧

領域	事業名	学習内容	対象・人数	期間・回数
家庭教育	親子遊びのつどい	幼児期の親子のコミュニケーションの大切さを遊び、協同作業、講義等を通して学習した。	市内の2・3歳児とその保護者	6月～2月 12回
	家族で遊ぼう	家族で遊ぶことを通して、親子が一緒に何かをすることの大切さを学んだ。	就学前の幼児とその家族	11月 1回
少年教育	弥富剣道教室	剣道を通して日本の文化や礼儀作法を修得するとともに「立身流」の技術を学んだ。	市内の小・中学生 13名	5月～3月 38回
	星空観察会	星空を観察することで地区の豊かな自然と科学への興味を育んだ。	弥富小児童及び一般 延べ50人	4.8.11月 3回
	日食を観察しよう	大変珍しい現象である日食を観察し、宇宙への興味を育んだ。	弥富小児童 18人	7月 1回
	なんでも体験弥富塾 (佐倉っ子塾)	弥富地区の豊かな自然や歴史・風習を地域の方を招き、様々な体験や実習・講義を通して学習した。	弥富小学校児童 延べ254人	5月～2月 10回
成人教育	ふるさと弥富散策会	鹿島川流域の散策をし、弥富地区の豊かな自然等について理解を深めた。	一般 延べ45人	4.5.11月 3回
	グラウンドゴルフ	児童から高齢者まで幅広い年齢層と一緒にゲームを楽しみ交流を深めた。	児童～一般 70人	7月 1回
	小鼓を始めてみませんか	能楽囃子の小鼓をプロの指導の下、体験しその伝統を学んだ。	一般 21人	10月 1回
	健康体操で体を動かそう	自宅でも手軽にできる体操を学び健康作りの一助とした。	一般 延べ48人	6～7月 6回
	竹炭作り体験	地域にある窯を利用して竹炭づくりの体験を行った。	一般 22人	12月 1回
成人教育	くらしの講座 バス研修 太巻き祭り寿司 豆腐づくり そば打ち体験	地区外のさまざまな文化に触れることにより、自分たちの生活を見直し、豊かにするためのきっかけづくりとした。	一般 延べ156人	6月～3月 6回
	岩富城の歴史を探る (佐倉学入門講座)	弥富地区の成り立ちを学習することにより郷土への理解と愛着を深めた。	一般 延べ95人	11.12月 3回
	史跡散策 (佐倉学講座)	弥富地区の史跡を散策することで郷土への関心を高めるとともに弥富地区を他地区の住民に紹介した。	一般 38人	12月 2回
広報	弥富公民館だより	公民館の事業案内や紹介、地域の学習・生活情報の提供等を行った。	弥富地区全戸	年3回
団体育成	弥富民俗資料展示室	展示室の見学に対し、文化課と連絡をとって説明・案内の実施に協力した。		随時
	弥富地区青少年育成 住民会議	青少年健全育成住民会議の開催する地区グラウンドゴルフ大会の開催を協力した。		11月 1回

1. 家庭教育事業

親子遊びのつどい

開設趣旨 子どもたちが、友だちとの遊びやものを作ることを通して、遊ぶことの楽しさ、重要さを学習するとともに、保護者も一緒に行動することで、子育てについて考え、学習することのできる場とする。

対象・人数 市内の2・3歳児とその保護者 19組

期間・回数 平成21年6月9日～平成22年2月9日 12回 午前10時～11時30分

学習目標 幼児を、個性を持つ独立した人間として捉える。

講座の遊びを、個人でも展開できる。

講師と保護者、保護者と保護者の結びつきを強める。

指導者 蓮 淳子

学習内容 リズム体操、工作、野外散策、絵本の読み聞かせ等

内容

	月 日	テ - マ		月 日	テ - マ
1	6月 9日(火)	開講式・みんな仲良し	7	10月27日(火)	みんなでよーいどん
2	6月22日(火)	新聞紙で遊ぼう	8	11月17日(火)	造形遊び(粘土)
3	7月28日(火)	何ができるかな	9	12月 1日(火)	造形遊び(折り紙)
4	8月25日(火)	夏の遊び	10	12月 8日(火)	クリスマスお楽しみ会
5	9月 8日(火)	牛乳パックで遊ぼう	11	1月19日(火)	伝承遊び
6	10月 6日(火)	広場で遊ぼう	12	2月 9日(火)	何ができるかな

講座を終えて

地域で同年齢の子供たちと集団で活動する初めての場として機能している。この年齢の子供たちは、特に親子のふれあいが必要な時期であり、身近なものを使っての様々なプログラムを親子で共に行うことの意義は大きい。

今年度は、新しい施設で広くなった会議室を活かして子供達のがのびのびと走り回れるようなプログラムを増やした。他の子供と比べることにより、いつもと違った視点で子供を見つめることのできる貴重な機会の提供になっていると思うので次年度からも更に内容を工夫して充実させていきたい。

家族で遊ぼう

開設趣旨 家族で遊び、協同作業をすることを通して、遊ぶことの楽しさ、重要さを学習する。

対象・人数 佐倉市在住の小学校入学前の児童とその家族 11組

期間・回数 平成21年11月3日(祝) 1回 午前10時～11時30分

学習目標 家族で同じ時間を共有することの大切さを学ぶ。

指導者 蓮 淳子

学習内容 川村記念美術館野外散策

講座を終えて

「親子遊びのつどい」を発展させ、開催日を休日に設定することにより母親だけでなく父親の参加も促し、家族そろって共通の体験を通して絆を深める機会を提供した。

川村記念美術館を散策し草木や動植物に親子で触れたり、身近にあるもので工夫して親子でおもちゃ作りを体験して楽しく遊びました。

2 .少年教育事業

弥富剣道教室

開設趣旨 佐倉市に歴史的な遺産として継承されている「立身流」(千葉県指定無形文化財)の次代への継承を念頭に置き、剣道の修練を行うとともに、文化の継承と地域の歴史・風土を身をもって大切にすることを育てながら、仲間意識の醸成を図る。

対象・人数 佐倉市在住の小中学生 13名

期間・回数 平成21年5月9日～平成22年3月13日 38回 午前9時30分～11時30分

学習目標 剣道の技術と心の学習を高める。

学年間の交流を進め、人を大切にする心を育てる。

郷土意識を醸成し、地域の文化を大切にする意識を高める。

指導者 林 善一、櫻村 典久、片岡 康平、田中眞二、山本幹夫

講座を終えて

千葉県の無形文化財で佐倉市に伝わる「立身流」の技と精神を指導され、佐倉中央公民館で開催された立身流抜初式にも参加し子供達も基本の型を修得できました。

通常の稽古でも、週に一度の限られた時間に密度のある稽古を目指し、特に声を出し元気に練習することを第一の目標とし、精神面でも成長がみられました。

星空観察会

開設趣旨 自然が残り、佐倉市の中でも暗い夜空が望める弥富地区の環境を星空を観察することで体験するとともに、親子で宇宙の神秘を感じる心を共有する。

対象・人数 弥富小学校の児童とその家族 延べ50人

期間・回数 平成21年4月30日(木)、8月27日(木)、11月26日(木) 3回 午後7時30分～9時

学習内容 天体望遠鏡を使って、月や惑星・星団などを観察する。

講座を終えて

天体望遠鏡で月や惑星を初めて見て感動する子が多い。また、実際に星空を観察することにより光害が進んでいる現状を確認し、環境に対する意識を高める機会ともなっている。

日食を観察しよう

開設趣旨 数年に一度しか機会がない日食を観察し、宇宙に対する関心を高める。

対象・人数 弥富小学校の児童 18人

期間・回数 平成21年7月22日(水) 1回

学習内容 日食グラスを使って部分日食の観察

講座を終えて

めったに見る機会がない皆既日食をインターネット中継で現地映像を見ると共に、佐倉市でも部分日食となったため、太陽が欠けていく様子を日食グラスで観察した。子供達は欠けていく太陽に歓声をあげ、その不思議な現象を楽しんでいました。宇宙科学に関心を持つ良い機会になったと思う。

なんでも体験弥富塾(佐倉っ子塾)

開設趣旨 弥富地区の豊かな自然や歴史・風習を地域の方を講師に招き、様々な体験や実習・講義を通して学習する。

対象・人数 弥富小学校の児童 延べ254人

期間・回数 平成21年5月23日～平成22年2月6日 10回 午前9時30分～11時30分

学習内容

月 日	曜日	内 容	講 師
5月23日	土	身近にある素材を使っておもちゃづくり	大山登美枝
6月 6日	土	ザリガニ釣り	岩井 明
8月22日	土	料理を作ろう	食生活改善推進員
10月17日	土	バス見学(東京タワー、科学技術館)	
10月24日	土	身近にある素材を使っておもちゃづくり	大山登美枝
11月 9日	月	親子ハイキング(内浦山県民の森)	
11月23日	土	料理をしよう	食生活改善推進員
12月12日	土	たこを作って飛ばそう	青少年相談員
1月 9日	土	餅をついて成木を作ろう	岩井 明
2月 6日	土	身近にある素材を使っておもちゃづくり	大山登美枝

講座を終えて

弥富小の児童数が減少しており、同日に剣道教室(公民館事業)・ミニバスなども行われているため参加者の確保が難しい状況のなか多数の参加が得られた。

ザリガニ釣りなど地区の特色を生かした内容で、講師も地域の人材を活用するよう努めた。また保護者にも積極的に参加していただき公民館、児童、地域、保護者が一体となった活動ができたと思う。

3 .成人教育事業

ふるさと弥富散策会

開設趣旨 地域の人を案内人に、弥富地区を散策することにより他地区の住民に対し、弥富地区の豊かな自然等について理解を深める。

対象・人数 佐倉市民 延べ30人

期間・回数 平成21年4月11日(土)、5月24日(日)、11月2日(月) 3回

学習内容 4月11日(土) 岩富地区の散策
5月24日(日) 坂戸・飯塚・内田地区の散策
11月2日(月) 谷当・旦谷地区の散策

指導者 岩井 明

講座を終えて

地域の人材を活かし、自然が豊かな弥富地区をアピールするために実施してきているが、目的は達成されてきていると思う。今回は、シニアクラブ・ふるさと弥富を愛する会と共催で開催したため、弥富地区の方の参加もあって、地域の良さを再認識することができたという好評であった。

グラウンドゴルフ

開設趣旨 児童から高齢者まで幅広い世代と一緒にプレーできる競技を通して、健康増進と異世代間の交流を図る。

対象・人数 弥富地区の住民 70人

期間・回数 平成21年7月11日(土) 1回 午後1時30分～午後3時30分

学習内容 グラウンドゴルフ

講座を終えて

シニアクラブ・地域づくり協議会と共催で開催した為、小学生から高齢者まで多数の参加があった。グラウンドゴルフは、年齢に関係なく競技できるので世代間の交流を図るのに適している。

健康体操で体を動かそう

開設趣旨 運動する機会をなかなか持てない主婦層を主な対象に家庭でも簡単にできる体操を体験し健康増進の一助とする。

対象・人数 弥富地区の成人 延べ48人

期間・回数 平成21年6月16日・23日・30日、7月7日・14日・21日(火)全6回 午前10時～午前11時30分

学習内容 ストレッチ等の屋内で気軽に体を動かす体操

指導者 中村紀久子(スポーツリーダー)

講座を終えて

地域の方と意見交換の中で実施した講座で、体を動かし体操する機会の少ない人の参加で大変好評だった。ストレッチ等で体を動かす体験をすることができ理解を深めることが出来たと思う。

小鼓を始めませんか

開設趣旨 能楽囃子の小鼓を体験し、伝統ある能楽に対する理解を深める。

対象・人数 佐倉市民 21人

期間・回数 平成21年10月23日(金) 1回 午前10時～午前11時30分

学習内容 能楽囃子の小鼓を体験する。

指 導 者 森 貴史(小鼓幸流)

講座を終えて

今回、地域の方からの提案で能楽囃子の小鼓の講師を招いて講座を開催した。

小鼓にふれる機会は滅多にないので、能楽囃子を体験することができ理解を深めることが出来たと思う。

竹炭づくり体験

開設趣旨 弥富の民俗行事や自然を他地区の住民に体験してもらい、その保護・育成について考えるきっかけづくりとする。

期間・回数 平成20年12月6日(日) 午前9時30分～午後3時

対象・人数 市内の成人 22人

学習内容 竹炭づくりの体験

指 導 者 大野 昇、中村恵夫

学習を終えて

ほのぼのとした雰囲気講座が進行し地域の良さを伝える事ができたと思う。定年後の趣味として考えている参加者が多く、技法や釜の仕組みを講師から熱心に説明をうけていたのが印象的でした。

くらしの講座

バス研修

開設趣旨 地区外のさまざまな文化に触れることにより、自分たちの生活を見直し、豊かにするためのきっかけづくりとする。

対象・人数 弥富地区の一般成人 延べ85人

期間・回数 平成21年6月3日(水)、平成22年3月17日(水) 2回 午前8時30分～午後5時

学習内容 第1回 江戸東京博物館・柴又帝釈天見学 第2回 キリンビール工場・アウトレットモール見学

太巻き祭り寿司講座

開設趣旨 弥富地区の伝統料理である太巻き寿司の技法を学び地域で指導できる人材を育成するとともに参加者同士のコミュニケーションを深める。

対象・人数 市内の一般成人 延べ35人

期間・回数 平成21年6月19日(金)、7月10日(金) 2回 午前9時～午後2時

学習内容 太巻き祭り寿司の技法や指導方法の習得

指 導 者 伊藤芙美子

豆腐づくり講座

開設趣旨 昔より作り伝えられてきた豆腐作り技法を次代に伝えるとともに、世代間の交流を図る。

対象・人数 市内の一般成人 16人

期間・回数 平成21年11月13日(金) 1回 午前9時～午後2時

学習内容 手作り豆腐の体験

指 導 者 三須幸子

そば打ち体験

開設趣旨 手打ちそば作りを体験しながら異世代間の交流を図る。

対象・人数 弥富地区在住の成人 20人
期 間 平成21年11月27日(金) 1回 午前9時30分～午後2時
学習内容 手打ちそば作り方の体験
指 導 者 山口正智
講座を終えて

バス研修は、恒例となっており地区の人達の交流を深めるよい機会となっている。

また、太巻き寿司・豆腐・そば打ちの技法の習得と新設された調理室の利用促進がなされるように図った。
今年度は、特に幼稚園保護者に働きかけたことにより若い層の参加者が増加し、世代間交流が図れた。

岩富城の歴史を探る(佐倉学入門講座)

開設趣旨 岩富地域を中心に近世の鹿島川流域の変遷を学習し、郷土への関心を高め愛着を高める。
期間・回数 平成21年11月21日(土)、11月29日(日)、12月5日(土) 全3回 午前9時30分～11時30分
対象・人数 市内の成人 延べ95人
学習内容 11月21日 弥富と鹿島川流域の中世
11月29日 宮内井戸作遺跡について
12月5日 古代～平安時代の佐倉市と弥富地区

学習を終えて

以前の施設で毎年開催して好評だった講座を施設が新しくなったのを機に改めて基礎から学習できるよう講義内容を講師に工夫していただいて実施した。年表などを追いながら時代ごとの弥富地区について学習できたと思う。

史跡散策(佐倉学入門講座)

開設趣旨 弥富地区の史跡を散策することで郷土への関心を高めるとともに、弥富地区を他地区の住民に紹介する。

期間・回数 平成21年12月13日(土)、12月20日(土) 全2回 午前9時30分～午後3時30分
対象・人数 市内の成人 延べ38人
学習内容 岩富城趾・尾牛砦跡・法宣寺・長国寺・八幡神社の史跡見学

学習を終えて

今回、地域の歴史について講演会を実施し、その後学習した場所を訪れるという趣旨で開催したが、効果的に学習することができ好評であった。

次年度以降も同様の形式で実施していきたい。

4 . 広報事業

公民館だより

ねらい 公民館事業・グループ活動・地域の話題などを紹介し、公民館活動への理解を深め、積極的参加を図るとともに、地域の情報源となるような情報誌を目指す。

発行回数 年3回 学期ごとに作成

規格等 A4判4ページ 600部

配布方法 連絡長を通じて全戸配布

5 . 団体育成事業

弥富民俗資料展示室

展示室の見学に対し、文化課と連携をとって説明・案内の実施に協力。地区の老人クラブを中心に説明に当たっている。

弥富地区青少年育成住民会議

地区グラウンドゴルフ大会などの事業実施に協力している。